

アルゴリズムとプログラミング期末試験

問1. Java 言語とアルゴリズムに関する次の文章の空欄 (a) ~ (q) を埋めよ。

- あるクラスのオブジェクトをコンストラクト (作成) する場合には, キーワード (a) を使って, そのクラスの (b) を呼び出す。
- あるクラスに属するメソッドを区別する (c) は, メソッドの名前と引数の (d) の並びからなる。また, 同じ名前で引数の (d) の並びが異なるメソッドを作ることを, メソッドの (e) と呼ぶ。
- あるクラス A を元に, 拡張・変更した新しいクラス B を宣言することを, クラス A を (f) して, クラス B を宣言すると言う。このとき, クラス A を (g) あるいは (h) と呼び, クラス B を (i) あるいは (j) と呼ぶ。クラスを (f) するときには, キーワード (k) を利用する。
- 親クラスと同じ (c) を持ったメソッドを子クラスで定義することを, メソッドの (l) と呼ぶ。
- 親クラスのコンストラクタを参照したいときなどには, キーワード (m) を使う。
- データを昇順あるいは降順に並び替えるソートの方法には, (n), バブルソート, クイックソート, (o) などがある。バブルソートの場合, データ量が 10 倍になれば, 計算量はおよそ (p) 倍になる。ソートにかかる時間は, 一般的には, バブルソートを使う方がクイックソートを使うよりも (q) い。

問2. 次ページのプログラムは, 成績を入力してその順番にデータを並び替えるプログラムである。

(1) クラス Gakusei は, 1 人分の学生のデータを格納するためのクラスである。

- フィールド point は, 4 つの試験の成績を格納するための整数型配列で, フィールド maxPoint には 4 つの成績の最大値, フィールド sumPoint には 4 つの成績の和, フィールド name には学生名を格納する。
- Gakusei() はコンストラクタで, 整数型配列のための長さ 4 の領域を確保し point に代入する。
- setName(String inName) は, 名前 inName と同じ文字列を作成し name に代入するメソッドである。
- setPoint(int p0, int p1, int p2, int p3) は, 4 つの試験の成績 p0, p1, p2, p3 を, point の各要素に格納すると共に, それらの最大値と和を計算し, maxPoint, sumPoint に格納するメソッドである。
- ge(Gakusei gaku) は, 自分の成績が gaku の成績より優れているか等しい場合に true を, そうでない場合は false を返り値とするメソッドである。ここで, 成績が優れているとは, maxPoint が大きい場合, あるいは, 両者の maxPoint が等しい場合は, sumPoint が大きいことである。また, 成績が同じであるとは, maxPoint と sumPoint の両方が等しいことである。

(2) クラス Gakkyu は, 学級の学生のデータを格納し, ソートするためのクラスである。

- フィールド gakusei は, Gakusei のオブジェクト参照型配列 (各要素が Gakusei のオブジェクトを参照している配列) である。
- Gakkyu(int nGakusei) はコンストラクタである。まず, Gakusei のオブジェクト参照型配列のための, 長さ nGakusei の領域を確保し gakusei に代入する。次に, nGakusei 個の Gakusei のオブジェクトをコンストラクトし, gakusei の各要素に代入する。
- sortSelect() は, gakusei の内容を選択ソートによって, 成績の降順 (配列で成績評価が高いものが先にくる順番) に並び替えるメソッドである (評価が同じ場合の順番は問わない)。
- setData(int gn, String inNm, int p0, int p1, int p2, int p3) は, gakusei[gn] に, 学生の名前 inNm と, 4 つの試験の成績 p0, p1, p2, p3 のデータを格納するメソッドである。

(3) Kimatsu2 は, メインメソッドのためのクラスである。

このとき, 次の問に答えよ。

(ア) 無駄なく, 上の仕様を満たすために, プログラム中の下線部 (a) ~ (h) に書き入れるべきものを答えよ。

(イ) このプログラムを実行したとき (コマンド java Kimatsu2 によって動かしたとき), 出力されるものを答えよ。(確認: System.out.println() を呼んでいる箇所はプログラム中に一カ所だけである。)

```

class Gakusei {
    int[] point;
    int    maxPoint, sumPoint;
    String name;
    Gakusei() {
        point = new int[4];
    }
    void setName(String inName) {
        name = new String(inName);
    }
    void setPoint(int p0, int p1, int p2, int p3) {
        point[0] = p0; point[1] = p1; point[2] = p2; point[3] = p3;
        maxPoint = sumPoint = point[0];
        for (int i = 1 ; i < 4 ; ++i) {
            if (maxPoint < point[i]) maxPoint = point[i];
            sumPoint += point[i];
        }
    }
    boolean ge(Gakusei gaku) {
        if ( _____ (a) _____ ) return true;
        else if ( _____ (b) _____ ) return false;
        else if ( _____ (c) _____ ) return true;
        else return false;
    }
}

class Gakkyu {
    Gakusei[] gakusei;
    Gakkyu(int nGakusei) {
        gakusei = new Gakusei[nGakusei];
        for (int loop = 0 ; loop < nGakusei ; ++loop) _____ (d) _____
    }
    void sortSelect() {
        for (int i = 0 ; i < _____ (e) _____ ; ++i) {
            int    maxj = i;
            for (int j = i + 1 ; j < gakusei.length ; ++j) {
                if ( _____ (f) _____ ) _____ (g) _____
            }
        }
        System.out.println(gakusei[i].name + " のデータと " + gakusei[maxj].name+ "のデータを交換");
        _____ (h) _____
        gakusei[maxj] = gakusei[i];
        gakusei[i]    = tmp;
    }
}

void setData(int gn, String inNm, int p0, int p1, int p2, int p3) {
    gakusei[gn].setName(inNm); gakusei[gn].setPoint(p0, p1, p2, p3);
}

class Kimatsu2 {
    public static void main(String[] args) {
        Gakkyu gakkyu = new Gakkyu(5);
        gakkyu.setData(0, "鈴宮", 96, 100, 100, 100); gakkyu.setData(1, "麻比奈", 80, 70, 60, 90);
        gakkyu.setData(2, "長戸", 100, 100, 100, 100); gakkyu.setData(3, "小泉", 90, 80, 80, 90);
        gakkyu.setData(4, "スミス", 60, 60, 60, 100);
        gakkyu.sortSelect();
    }
}

```

問 3. 右下に示すようなクラス図を, 下記の Java プログラム Kimatsu03.java に実装することを考える. 下記の設問に答えよ.

- (1) プログラム中のコメント文を参照して, (ア) ~ (ウ) の下線部に入る適当な語句を記しなさい.
- (2) クラス Z を (エ) に実装しなさい. ただし, フィールド変数 z(int 型)は, $z = x * y$ で初期化され, アクセス修飾子は無指定とする. また, 持っている全てのフィールドを表示するための, 戻り値を持たないメソッド printFieldValue() を実装せよ.
- (3) コメント文を参照して適当な文を (オ) ~ (ク) に記せ.
- (4) (ケ) はコンパイルエラーとなる. 理由を述べ, 正しく動作するように下線部を書き換えよ.
- (5) プログラム (Kimatsu03.java) の実行結果を記せ. ただし (ケ) は正しく書き換えられているものとする.

Kimatsu03.java

```
class X {
    static int x = 0;

    X(){
        x++;
    }

    // printFieldValue()は、所属するクラスの全てのフィールド変数
    //の内容を表示するメソッド (表示フォーマットは自由)
    void printFieldValue(){
        System.out.println( _____ (ア) );
    }
}
// クラス図を参照してクラス Y を実装せよ
class Y _____ (イ) {
    int y = x * x;

    // printFieldValue()は、所属するクラスの全てのフィールド変数
    //の内容を表示するメソッド (表示フォーマットは自由)
    void printFieldValue(){
        System.out.println( _____ (ウ) );
    }
}
// クラス図を参照してクラス z を実装せよ。ただし、
// クラス Z のフィールド変数 z(int 型)は、 $z = x * y$  で初期化され、
// アクセス修飾子は無指定。また、所属するクラスの全てのフィールド変数
// の内容を表示するメソッド printFieldValue() を実装せよ。

(エ)

class Kimatsu03 {
    public static void main(String[] args){
        // クラス Z のインスタンスを生成し、
        // クラス X のオブジェクト参照変数 o1 に代入せよ
        _____ (オ) i;

        // クラス Y のインスタンスを生成し、
        // クラス X のオブジェクト参照変数 o2 に代入せよ
        _____ (カ) i;

        // クラス X のインスタンスを生成し、
        // クラス X のオブジェクト参照変数 o3 に代入せよ
        _____ (キ) i;

        // o2 に対して printFieldValue()メソッドを呼べ
        _____ (ク) i;

        // o1 のフィールドを出力しようとして下記の文を書いたがコンパイルエラー
        //となった。その理由を述べ、正しく動作するように下線部を書き換えよ。
        (ケ)System.out.println( "o1.x=" + o1.x + "o1.y=" + o1.y );
    }
}
```

クラス図

